



# Tetra4D Enrich

バージョン 2017 SP1

リリースノート

2017年5月

## 目次

概要.....	2
リリースタイプの定義.....	2
バージョン情報.....	2
説明.....	2
サポート言語.....	2
Acrobat Pro との互換性.....	3
ライセンス.....	3
既存 Tetra4D Enrich ユーザ.....	3
新規 Tetra4D Enrich ユーザ.....	3
ライセンス管理システムについて.....	3
フォーマットサポート.....	5
フォーマットサポートおよび読み込み/書出しの機能追加.....	6
CAD データ読み込み : PTC Creo.....	6
新規および強化された機能.....	6
3D を編集.....	6
不具合の修正.....	8

## 概要

### リリースタイプの定義

各リリースタイプは以下の通りに定義されています。

- メジャーリリース：約 12 ヶ月に 1 度行われ、バージョン番号の 1 桁目の整数に 1 が加算されます。
- マイナーリリース：メジャーリリースの間に行われるアップデートで、新フォーマットや現在サポートされているフォーマットの新バージョンのサポート、バグ修正などが含まれます。
- パッチ：スケジュールされていないアップデートで、機能のアップデート等が含まれます。

### バージョン情報

アイテム	バージョン番号
Tetra4D Enrich	2017.1.x

### 説明

今回のアップデートはこれまでの Tetra4D Enrich のどのバージョンに対しても適用されます。詳細は Tetra4D Enrich インストールガイドをご参照ください。

### サポート言語

Tetra4D Enrich は下記に示す通り複数の言語をサポートしています。但し、実際に使用される言語は Adobe Acrobat の設定に依存します。Acrobat で設定した言語と同じ言語オプションが Tetra4D Enrich のサポート言語にあればその言語が利用されます。無い場合は、デフォルトの言語である英語が使用されます。

Tier 1 と Tier 2 は Adobe Systems によって定義されている通りです。

Tier	Tetra4D Enrich サポート言語
Tier 1	英語、フランス語、ドイツ語、日本語
Tier 2	ポルトガル語（ブラジル）、イタリア語、韓国語、スペイン語

## Acrobat Pro との互換性

Tetra4D Enrich は Acrobat Pro のプラグインです。バージョンごとの互換性を以下に記します。

Tetra4D Enrich	対応する Acrobat Pro X/XI/DC バージョン
2017	Acrobat DC: 2015.000.00000 to 2015.006.30306(classic track) to 2017.009.20044(Continuous track) Acrobat 11.0.0 to 11.0.18

## ライセンス

### 既存 Tetra4D Enrich ユーザ

**Tetra4D Enrich 2017.1** はマイナーリリースのため、既に Tetra4D Enrich 2017 をインストール済の場合、新しいライセンスコードを必要としません。まだ Tetra4D Enrich 2017 をインストールしていない場合、Tetra4D Converter 2017 をインストールして新しいライセンスコードでアクティベーションする必要があります。有効なメンテナンス&サポート契約をお持ちのユーザは、Tetra4D Enrich 2017 のためのライセンスコードがスマートスケープ株式会社より提供されます。新しいライセンスのアクティベーションの方法については **Tetra4D Enrich インストールガイド** をよくお読みください。

尚、Tetra4D Enrich は、新規インストール後、ライセンスコードを必要とせずに 28 日間トライアルモードで動作します。

### 新規 Tetra4D Enrich ユーザ

Tetra4D Enrich をご購入いただくと、スマートスケープ株式会社よりライセンスコードをお送りします。ライセンスのアクティベーションの方法については **Tetra4D Enrich インストールガイド** をよくお読みください。尚、Tetra4D Enrich は、新規インストール後、ライセンスコードを必要とせずに 28 日間トライアルモードで動作します。

トライアル利用期間中、Tetra4D Enrich のすべての機能がお使いいただけます。もし、インストールやその他の問題が生じましたら、スマートスケープ株式会社 ([3dpdf@smartscape.co.jp](mailto:3dpdf@smartscape.co.jp)) までご連絡下さい。

## ライセンス管理システムについて

新しいライセンス管理システムは、お客様がご自分のライセンスをより柔軟に管理できるように設計されています。

- ライセンス認証はカスタマーサポートへの連絡を必要とせず、お客様ご自身による操作のみで完了します。
- オンラインとオフラインの両方のアクティベーションがサポートされます
  - o オンライン・アクティベーションは、Tetra4D Enrich 内のメニューの操作のみで完了します。（サポートへの連絡や電子メールのやり取りは必要ありません。）

- オフライン・アクティベーションの場合、Tetra4D Enrich をアクティベートするための情報をお客様の PC から取得いただきサポートへ電子メールでお送りいただく必要があります。
- アクティベーション／アクティベーション解除機能により、他のコンピュータへライセンスを移動させることができます。
  - コンピュータが利用できなくなった場合、ライセンスを他のコンピュータに移動させることができます。
- ライセンス移動はユーザ自身の操作により行えます。（オンライン・アクティベーションの場合です。オフライン・アクティベーションの場合は、サポートへ依頼いただく必要があります。）

備考： ライセンス移動は、コンピュータの故障または入替（OS 再インストールなども含む）の場合にのみ許諾されます。

## フォーマットサポート

本リリースでは、以下の読み込みフォーマットをサポートしています。

フォーマット	バージョン	エクステンション
ACIS (SAT)	Up to v23.0	SAT, SAB
Autodesk Inventor	Up to 2017	IPT, IAM
CATIA V4	Up to 4.2.5	MODEL, SESSION, DLV, EXP
CATIA V5	R4 to V5-6R2016	CATDrawing, CATPart, CATProduct, CATShape, CGR
CATIA V6	2011 to 2013	3DXML
I-deas	Up to 13.x (NX 5), NX I-deas 6	MF1, ARC, UNV, PKG
IGES	5.1, 5.2, 5.3	IGS, IGES
Industry Foundation Classes	IFC2x Editions 2, 3 and 4	IFC, IFCZIP
JT	Up to version 10.0	JT
Parasolid (X_T)	Up to v27.0	X_B, X_T, XMT, XMT_TXT
PRC	All Versions	PRC
PTC Creo	Elements/Pro 5.0, <a href="#">Parametric 4.0</a>	ASM, NEU, PRT, XAS, XPR
PTC Pro/Engineer	Up to Wildfire 5	ASM, NEU, PRT, XAS, XPR
Rhino	4, 5	3DM
Siemens PLM Software NX	Unigraphics V11.0 to NX11	PRT
Solid Edge	V19 - 20, ST - ST9	ASM, PAR, PWD, PSM
SolidWorks	Up to 2017	SLDASM, SLDPRT
STEP	AP 203 E1/E2, AP 214, AP 242	STP, STEP, STP.Z
Stereo Lithography (STL)	All Versions	STL
Universal 3D (U3D)	ECMA-363 (1 <sup>st</sup> to 3 <sup>rd</sup> editions)	U3D
VDA-FS	Version 1.0 and 2.0	VDA
VRML	V1.0 and V2.0	WRL, VRML

# フォーマットサポートおよび読み込み/書き出しの機能追加

## CAD データ読み込み : PTC Creo

PTC Creo4.0 をサポート

## 新規および強化された機能

### 3D を編集

3D 編集として、以下の 3 つの新機能が新規に追加されました。

- 選択モード
- 可視性定義
- パーツ移動

#### 3D を編集 : 選択モード

3D 編集機能では、同時に複数のパーツを選択することが可能で、パーツを表示・非表示や、移動したビューを作成する操作時間を短縮できます。

アセンブリ構造のそれぞれの位置に関係なく複数のパーツを選択することは、次の場合に役に立ちます。

- ビューを定義するための可視パーツを定義する
- 移動オプション利用時に、パーツをグループで移動させる

備考) 選択操作中に Adobe Acrobat 標準の選択モードと、複数選択モード間を切り替えることが可能です。



未選択のモデル



複数選択状態のモデル

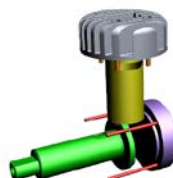
### 3D の編集 : 可視性設定

「表示・非表示のチェックマークは選択されたパーツの表示状態を示し、表示・非表示を変更することが可能です。この機能は 3D を編集コマンドの選択機能と合わせて使います。

備考) パーツの表示・非表示が切り替えられた状態は Acrobat のビューとして保存できます。



複数パーツが選択され  
可視性がチェックされている



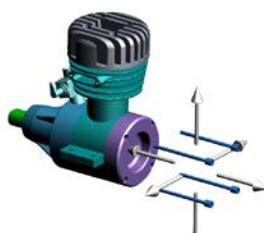
可視性のチェックが外れると  
選択パーツが非表示になる

### 3D の編集 : 移動機能

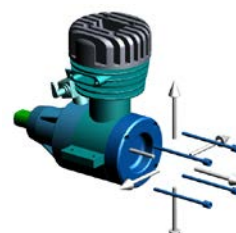
移動機能では、パーツの位置を変更することが可能です。移動は 3D モデル上でハンドルをドラッグすることで行います。この機能はアセンブリの構造の説明や、分解図を作成するのに活用できます。



4 個のネジを選択



4 個のネジを選択



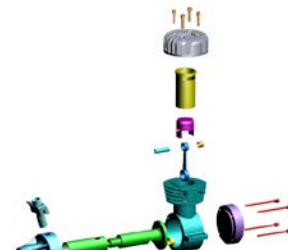
ハウジングを追加で選択



ネジとハウジングを移動



パーツの選択を解除



最終的な分解



## 不具合の修正

本リリースでは顧客からのいくつかの不具合レポートに基づき不具合修正を行いました。

本ドキュメントは日本国内のお客様向けに作成されています。

本ドキュメントや本ソフトウェアに関するコメント、ご質問、ご提案などございましたら、下記までご連絡ください。

〒106-0032

東京都港区六本木 5-2-3

スマートスケープ株式会社

電話: 03-6455-4484

Fax: 03-6733-8439

Mail: [3dpdf@smartscape.co.jp](mailto:3dpdf@smartscape.co.jp)

本マニュアルの内容は予告なく変更される場合がございます。本マニュアルで説明されているソフトウェアはライセンス契約に規定されている場合にのみご使用いただけます。本書の一部または全部を、（写真複写、マイクロフィルムなどの）いかなる方法であってもスマートスケープ株式会社の事前許可なく転載すること、また電子装置を使用して改変、複製、配布することは禁じられています。スマートスケープ株式会社は本書の内容または使用に関していかなる保証もしておりません。本書に記載されている他の企業や商品の名称は各企業で商標登録されている可能性があります。

© Copyright Smartscape Inc. 2017

無断複写・転載を禁じます。

2017年5月12日